



有田誠(ありたまこと) 京丹波町在住の映画愛好家。
写真は、鴨緑江の北朝鮮観光客(丹東で筆者撮影)。

「脱北」もできたが、コロナで中朝国境は、両側から有刺鉄線で閉ざされた。金正恩は、「国境の無断接近は警告なしで銃撃する」という布告を出した。

石丸次郎さんというアジアプレスを主宰するジャーナリストがいる。北朝鮮国内の秘密撮影をするチームがいて、二十五年に渡り、隠し撮りをつづけた。危険と判断して二〇一四年に中断している。

にも牧師は同行する。彼はかつて国境で首の骨を折り、金属が七本も入っていると笑う。妻のバク・エスターさんも脱北者で、夫が金正日と体型が似ていたので一目惚れしたとのこと。

他に母一人が脱北、息子を何とか韓国に呼びたいというリ・ソヨンさんの活動、脱北後、アメリカで講演活動をする支援者のイ・ヒョンソンさんのエピソードが絶妙の編集でおり込まれる。

から北東と南西に流れる。これが中朝の国境になる。凍てついた上り下り、カーブの多い道を、バスはスピードを出して走る。緊張の連続だった。何か所かで宿泊した。臨江から対岸の村や町を眺めても、家々の煙突から煙は上がっていない。夜は真暗闇だった。命がけで越冬する人々を独裁政権とひと括りにしてはいけない。

ロシア国境まで三十キ

脱北映画の秀作

『ビヨンド・ユートピア 脱北』という記録映画が公開中である。

鴨緑江を越え、中国からベトナム、ラオス、そしてメコン川を渡りタイに至る命を懸けた行程の記録である。撮影不可能部分は、ス

マートフォンや携帯電話で、

支援者や金目当てのブローカーたちが担当した。おまけに、この脱北者はおばあさん、息子夫婦、その幼い二人の娘という成功率ゼロに近い組合せだった。

かつては、中国側の畑から白菜を盗ってくるような

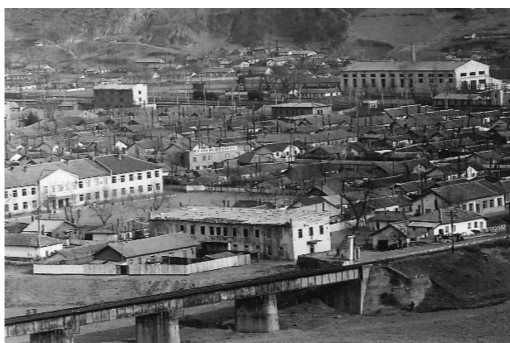
この映画の主役の一人と

言える韓国のキム・ソウン牧師は、その石丸さんも見当がつかないと驚く撮影を、中国側と北朝鮮国内で二〇一六年からつづけている(YouTube@cadministryで一部視聴可)。この二人の映像も使われている。

このロ一家五人の脱北行

中国側から

十年ほど前、中国の吉林省から遼寧省の北朝鮮国境沿いを、地元のバスを乗り継いで数回移動した。いずれも真冬で、豆満江も鴨緑江も厚く凍っていた。二つの川は、長白山(白頭山)



北朝鮮の南陽(ナンミヤン)の町(筆者撮影)

口もない琿春は買出しのロシア人であふれている。商店の看板はロシアのキリル文字、漢字、ハングル文字が混在していた。

琿春からはロシア行、北朝鮮行のバスが出ている。今ほど厳しくはなかったが、図們では瀋陽の部隊に拘束された。三時間ほどの尋問の後、軍用車でバスターミナルに運ばれ、町から追放された。集安では七百円ほど払うと、タクシーが喜んで国境沿いを走ってくれた。撮影も立ち入りも禁止の橋の下まで行き、警備

兵の目の届かない所で、「撮れ、撮れ」と言う。こちらは怖くって困った。権力をおちよくっているのだ、一般人は。

そう言えば、丹東で知り合った大連の青年が、大連で一日ドライブにさそってくれた。旅順の日露の戦場跡をあちこち回ってと前日に頼んでおいた。すると当日の朝、宿に電話が入った。「今日は軍の演習で外国人は行かない方がよい」とのこと。彼は替わりに遼寧省の共産党幹部たちが困う愛人のマンションを案内してくれた。

国家権力と人々は別物である。ひと括りにしてはいけない。この区別もできない思考停止人間は、世界中に

いるが、日本は度を越している。愛国心は権力に媚

び諂うことではない。

韓国側から

三十八度線の何か所から、北朝鮮を眺めたことがある。

ツアーでしか行けない板門店のガイドは、脱北者の女性だった。

日本海(東海)側の高城近くへは退役軍人の車で連れて行ってもらった。すぐに金剛山が見えた。

金正日が死んだとき(二〇二年、東北地震の年には、三十八度線で警備につく兵役中の大学生から、不安の電話が丹波に入り驚いた。すぐに韓国に渡り、何カ所か回ったが、人々に特別変わった様子はなかった。最前線はやはり違うのである。

五年前、大邱の脱北者支援施設で、脱北者たちとの忘年会に出た。潜伏してい

た中国で、性的被害に会い、心を病んだ女性もいた。北朝鮮訪問から帰ったばかりの韓国系アメリカ人が通訳してくれた。彼女は持ち帰った北朝鮮の生理用品などの生活用品を見せてくれた。

国別の好感度調査が発表されることがある。中国や朝鮮半島は嫌われ、米国は好かれる。これは単に思考停止指数にすぎない。そこに日常を送る普通の人がいることを想像するだけで世界は違って見えてくる。

昨年北がらみの韓国映画が何本もあった。

不思議の国の数学者 チェ・ミンシクが脱北した天才的数学者を演じる。落ちこぼれ高校生と数学を通じて、交流が生まれる物語。こういう映画でも、エ

から北東と南西に流れる。これが中朝の国境になる。凍てついた上り下り、カーブの多い道を、バスはスピードを出して走る。緊張の連続だった。何か所かで宿泊した。臨江から対岸の村や町を眺めても、家々の煙突から煙は上がっていない。夜は真暗闇だった。命がけで越冬する人々を独裁政権とひと括りにしてはいけない。

ロシア国境まで三十キ

コンフィデンス・メンタル共助2

北の軍人ヒョンビンと南の刑事ユ・ヘジンがコンビで、北の高官の悪事を追いつめるシリーズ二作目。今回は韓国系アメリカ人のFBIも加わる。ニューヨークの派手な市街戦をはじめ、トム・クルーズの最新作の何倍も面白い。「少女隊」のイム・ユナの喜劇のセンスの良さは、さらにパワーアップした。

パーフェクト・ドライバー 思わぬ拾い物。どんな危ない人でも物でも車で必ず送り届ける脱北少女のカーチェイス映画。『レオン』のゲリー・オールドマン並みの悪徳刑事が面白い。



→図們・南陽の豆満江国境

(筆者撮影)